

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科セラミックス用接着材料(70815000)
(歯科金属用接着材料(70921000))

ジーシー G-マルチプライマー

【禁忌・禁止】

- ・メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマー、エタノールに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状

- ・液

主成分

- ・ビニルシラン、リン酸エステル系モノマー、チオリン酸エステル系モノマー、メタクリル酸エステル、エタノール

原理

- 1) チオリン酸エステル系モノマーにより、貴金属と歯科用レジンのとの接着性を高める。
- 2) リン酸エステル系モノマーにより、非貴金属、ジルコニアセラミックス、アルミナセラミックスと歯科用レジンのとの接着性を高める。
- 3) ビニルシランにより、ポーセレン、ニケイ酸リチウムガラス、コンポジットレジン表面と歯科用レジンのとの接着性を高める。

【使用目的又は効果】

本品は、金属、セラミックス、コンポジットレジンと歯科用レジンのとの接着を促進させるプライマーである。

- 1) 金属、セラミックス、コンポジットレジンの修復物と支台歯との接着前処理
- 2) コアと修復物との接着前処理
- 3) コア・ポストを築造窩洞へセットする際の前処理
- 4) 金属床義歯の作製
- 5) 金属床義歯の補修
- 6) レジン前装冠の作製
- 7) 修復物の補修

【使用目的又は効果に関する使用上の注意】

- 1) 口腔内で使用する場合には防湿処理を行うこと。[唾液等の影響により接着力が低下する場合がある]
- 2) プライマーを塗布した面を手で触るなどして汚染された場合は、再度洗浄してプライマー処理を行うこと。[塗布した面が汚染され、接着力が低下する場合がある]

【使用方法等】

本品による接着表面の処理は、通常口腔外で行いますが、レジン前装冠等の補修や、コアへの塗布など、口腔内で行う場合があります。

- 1) 金属、セラミックス、コンポジットレジンの修復物と支台歯との接着前処理
 - ① 修復物の処理
修復物の被着面を、エタノール等を用いて十分に洗浄します。必要に応じて、歯科用エッチング材を塗布した後に水スプレーにより十分に洗浄し、エアーで乾燥します。
 - ② プライマーの塗布・乾燥
本品を修復物の被着面に塗布し、エアーで乾燥します。
 - ③ 支台歯の処理
使用する歯科接着用レジンの添付文書に従い、支台歯の処理を行います。
 - ④ 修復物の接着
歯科接着用レジンを塗布し、修復物を支台歯に接着させます。
- 2) コアと修復物との接着前処理
 - ① 修復物の処理
使用する歯科接着用レジンの添付文書に従い、修復物の被着面を処理します。

② コアの処理

コアの被着面をダイヤモンドバーなどで粗造にします。必要に応じて、歯科用エッチング材を塗布した後に水スプレーにより十分に洗浄し、エアーで乾燥します。処理後は確実に清掃を行い、被着面が汚染されないようにします。

③ プライマーの塗布・乾燥

本品をコアの被着面に塗布し、エアーで乾燥します。

④ 残存歯質の処理

使用する歯科接着用レジンの添付文書に従い、残存歯質の処理を行います。

⑤ 修復物の接着

歯科接着用レジンを塗布し、修復物を支台歯に接着させます。

3) コア・ポストを築造窩洞にセットする際の前処理

① 根管の処理

通報に従い、根管形成・根幹充填・築造窩洞形成を行います。

② コア・ポストの試適

コア・ポストを築造窩洞へ試適し、ポストは必要に応じて切断します。

③ コア・ポストの処理

エタノールなどを用いて、コア・ポストを十分に洗浄します。必要に応じて、歯科用エッチング材を塗布した後に水スプレーにより十分に洗浄し、エアーで乾燥します。

④ プライマーの塗布・乾燥

本品をコア・ポストの被着面に塗布し、エアーで乾燥します。

⑤ 築造窩洞の処理

使用する歯科接着用レジンの添付文書に従い、築造窩洞の被着面を処理します。

⑥ コア・ポストのセット

歯科接着用レジンを塗布し、支台築造用コンポジットレジンを用いて、コア・ポストを築造窩洞にセットします。

4) 金属床義歯作製時の金属被着面の前処理

① 金属床の処理

金属被着面をアルミナサンドブラスト処理して清掃後、ろう義歯を作製します。流ろう後、金属被着面をスチームクリーナーなどで清掃し、ベンジンなどでワックスを確実に除去します。

② プライマーの塗布・乾燥

本品を金属の被着面に一層塗布し、エアー乾燥します。

③ 義歯床用アクリル系レジンの填入・重合

使用する義歯床用アクリル系レジンの添付文書に従い、填入・重合します。

5) 金属床義歯補修時の金属被着面の前処理

① 金属床破折面の処理

破折面をカーボランダムポイントなどにより研削して新鮮面を出し、アルミナサンドブラスト処理します。処理後は確実に清掃を行い、被着面が汚染されないようにします。

② プライマーの塗布・乾燥

本品を金属の被着面に一層塗布し、エアー乾燥します。

③ 常温重合型レジンによる補修

使用する常温重合型レジンの添付文書に従い、常温重合型レジンを充填し、破折面を補修します。

6) レジン前装冠作製時の金属被着面の前処理

① フレームの処理

フレームの被着面にアルミナサンドブラスト処理を行い、表面を粗造にします。アルミナサンドブラスト処理後は確実に清掃を行い、被着面が汚染されないようにします。

② プライマーの塗布・乾燥

本品をフレームの被着面に一層塗布し、エアー乾燥します。

- ③ 歯冠用硬質レジン（の築盛・重合硬化）
使用する歯冠用硬質レジン（の添付文書に従い、築盛・重合硬化）を行います。

7) 修復物補修時の金属被着面の前処理

- ① 修復物破折面の処理
破折面をダイヤモンドバーで一層削除し、新鮮面の露出、表面の粗造化を行うとともに、辺縁部にベベルを形成します。処理後の破折面は確実に清掃を行い、汚染されないようにします。
- ② プライマーの塗布・乾燥
本品を破折面に一層塗布し、エアー乾燥します。
- ③ ボンディング材の塗布
光重合型ボンディング材を、添付文書に従って破折面の全面に塗布、硬化させます。
- ④ コンポジットレジン（の充填・重合硬化）
光重合型コンポジットレジン（ジーシー MI フィルなど）を、添付文書に従って充填・重合硬化させ、破折面を補修します。

〔使用方法に関する使用上の注意〕

- 1) 本品を塗布する際に、使用するアプリケーション等が口腔内に落下しないよう確実に把持すること。
- 2) 本品に用いるアプリケーション等は専用とし、他の製品と混用しないこと。
- 3) 本品は揮発成分を含むため、適用時は鼻呼吸するよう患者を指導すること。
- 4) プライマー処理した被着面には、エアー乾燥後すぐにレジン（を）を接着させること。
- 5) 混和血採取後に放置した液は使用せず、必ず新しい液（を）採取すること。
- 6) 本品は揮発成分を含むため、採取後はできるだけ速やかに使用すること。
- 7) 本品は揮発成分を含むため、容器は使用後すぐに密栓すること。
- 8) ノズルに液が付着した場合、拭き取ってからキャップを装着すること。また、ノズルが破損する場合があるので、キャップ装着時はまっすぐに装着してから締めること。

〔使用上の注意〕

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
- ① 薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本品及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意
- ① 本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状（を）を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ② 本品が、口腔粘膜、皮膚などに付着しないように充分注意すること。歯肉、口唇など粘膜面に付着すると炎症（白変、水疱など）を生じることがあるため、ラバーダムを使用するなど、口腔粘膜・口唇への接触を防止すること。（ラバーダムなどで口腔粘膜・口唇への接触が防止できない部分については、ココアバターなどを塗布することをお勧めします。）口腔粘膜に付着した場合にはすぐに綿球などで拭き取り、操作終了後に十分に水洗すること。また、皮膚に付着した場合にはすぐに石鹸で洗浄すること。万一、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けること。
- ③ 本品の誤飲には充分注意すること。〔製品の誤飲が人体に影響する可能性がある〕
- ④ プライマーの蒸気を多量に吸入すると、頭痛等が発症する恐れがあるので、使用する際は適切な換気（1時間あたり数回の換気）（を）なされている場所で使用すること。また本品の蒸気を多量に吸入した場合は、新鮮な空気（の）場所に移動すること。
- ⑤ プライマーへの接触による過敏症を防ぐため、プラスチック手袋、ゴム手袋等を使用し、直接素手で触れないこと。
- ⑥ 本品が衣類に付着すると除去が困難なことから、エプロンなどを使用して付着を防止すること。
- ⑦ 本品がテーブル、床上、機器類などに付着したときは、すぐに乾いた布で良く拭き取ること。
- ⑧ 本品は、高温となる場所、直射日光の当たる場所を避け、火気の近くに置かないこと。〔製品が劣化する可能性がある〕

- ⑨ 本品は可燃性のため、火気の近くでの使用を避け、適切な換気（を）なされている場所で使用すること。

- ⑩ 他の製品と混用しないこと。

- ⑪ 本品は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。

- ⑫ 本品は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

3) 相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

(1) 〔併用注意〕（使用に注意すること）

- ① エアーシリンジ等を使用して歯面及びプライマー類（の）処理面の乾燥を行う場合には、事前にオイルミスト等（の）接着阻害物質（を）が噴射されていないことを確認してから使用すること。〔硬化・接着を阻害する可能性がある〕

4) 不具合・有害事象

〔有害事象〕

(1) その他の有害事象

- ① 口腔粘膜などへの付着により、白変、発赤、びらん、水疱、などの過敏症状（を）が発生することがあります。

〔保管方法及び有効期間等〕

〔保管方法〕

- ・本品使用後は、容器の蓋が確実に締められていることを確認し、冷暗所（4～25℃）に保管する。
- ・一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備える。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

〔有効期限〕

本品は、包装に記載の使用期限※までに使用する。

※（例 EXP. 2018-08 は
使用期限2018年 8月 を示す。）

〔製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等〕

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ
主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033
東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480